



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社 ダイヘン
 コード番号 6622 URL <http://www.daihen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画室経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福

(氏名) 田尻 哲也
 (氏名) 小澤 茂夫
 配当支払開始予定日

TEL 06-6390-5506
 平成25年12月3日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	50,154	20.9	2,463	445.1	2,710	645.1	1,796	951.9
25年3月期第2四半期	41,469	△11.4	451	△81.4	363	△85.2	170	△89.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 4,450百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △494百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	14.07	—
25年3月期第2四半期	1.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	114,685	55,538	46.7
25年3月期	109,524	52,075	45.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 53,572百万円 25年3月期 49,673百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
26年3月期	—	3.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	9.5	5,500	84.3	5,700	56.6	3,500	49.8	27.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	135,516,455 株	25年3月期	135,516,455 株
26年3月期2Q	7,859,915 株	25年3月期	7,845,912 株
26年3月期2Q	127,663,266 株	25年3月期2Q	128,679,185 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期のダイヘングループを取り巻く経営環境は、アジア新興国では成長率鈍化傾向となりましたが、国内経済は円高の是正や経済政策への期待から総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況の下、中期経営計画“DAIHEN Value 2014”に沿った「ダイヘンならではの製品価値」の創出・市場投入に努めましたことにより、受注高は551億6千6百万円となり前年同期に比べ30.2%の増加、売上高につきましても501億5千4百万円と前年同期に比べ20.9%の増加となりました。利益面におきましても、売上高の増加と「ロスカット活動」による大幅な生産性向上・コスト水準の引き下げの効果もあり、営業利益は24億6千3百万円と前年同期に比べ20億1千1百万円の増加、経常利益は27億1千1百万円と前年同期に比べ23億4千6百万円の増加、四半期純利益につきましても17億9千6百万円と前年同期に比べ16億2千5百万円の増加となりました。

セグメント別の状況につきましては、以下のとおりであります。

電力機器事業では、電力会社の設備投資抑制の影響はありましたが、太陽光発電用パワーコンディショナーや昇圧用変圧器をはじめとした太陽光発電関連製品の販売が大幅に拡大いたしました。その結果、電力機器事業全体の受注高は295億3千7百万円（前年同期比31.3%増）、売上高は269億4百万円（前年同期比24.9%増）、営業利益は17億5千3百万円（前年同期比4億3千7百万円増）となりました。

溶接メカトロ事業では、国内外の自動車業界向けアーク溶接ロボットの需要が好調に推移いたしました結果、受注高は190億5千3百万円（前年同期比23.0%増）、売上高は173億6千4百万円（前年同期比11.4%増）、営業利益は17億7千3百万円（前年同期比11億8千7百万円増）となりました。

半導体関連機器事業では、スマートフォン等の高機能モバイル機器の好調な需要に牽引され半導体・FPD関連の設備投資が回復傾向で推移いたしました結果、受注高は64億2千9百万円（前年同期比51.6%増）、売上高は57億4千5百万円（前年同期比36.0%増）となり、営業利益は2億3千8百万円（前年同期は営業損失3億9百万円）となりました。

また、その他の売上高は1億4千5百万円、営業利益は4千2百万円となり、前年同期からの大きな変動はありません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の資産合計は、円安に伴う海外子会社資産の円換算額の増加の他、太陽光発電用パワーコンディショナーの増産に伴う商品及び製品や仕掛品の増加もあり1,146億8千5百万円（前年度末比51億6千万円増）となりました。

また、負債合計につきましても、太陽光発電用パワーコンディショナーの増産に伴う支払手形及び買掛金の増加などにより591億4千7百万円（前年度末比16億9千7百万円増）となりました。

純資産合計は、四半期純利益と配当金との差し引きにより利益剰余金が増加したことや、円安の進展に伴い為替換算調整勘定が増加いたしましたこともあり555億3千8百万円（前年度末比34億6千3百万円増）となりました。なお、自己資本比率は前年度末の45.4%から1.3ポイント上昇して46.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現下の業績及び今後の見通しを勘案し、平成25年5月10日に公表いたしました通期の業績予想を修正しております。詳しくは、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,333	8,467
受取手形及び売掛金	23,241	23,558
商品及び製品	11,198	12,409
仕掛品	5,368	6,282
原材料及び貯蔵品	9,512	9,583
繰延税金資産	1,711	1,827
その他	1,425	1,845
貸倒引当金	△72	△68
流動資産合計	59,719	63,906
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,583	12,537
機械装置及び運搬具(純額)	5,395	5,429
工具、器具及び備品(純額)	718	767
土地	6,450	6,501
リース資産(純額)	195	216
建設仮勘定	486	739
有形固定資産合計	25,829	26,191
無形固定資産		
のれん	244	215
ソフトウェア	3,232	2,964
リース資産	18	13
その他	223	242
無形固定資産合計	3,719	3,436
投資その他の資産		
投資有価証券	12,085	13,344
出資金	249	250
長期貸付金	18	16
長期前払費用	103	103
前払年金費用	7,084	6,714
繰延税金資産	318	307
その他	525	543
貸倒引当金	△129	△129
投資その他の資産合計	20,256	21,151
固定資産合計	49,804	50,779
資産合計	109,524	114,685

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,006	20,192
短期借入金	9,955	6,172
1年内返済予定の長期借入金	3,676	2,690
1年内償還予定の社債	181	90
リース債務	98	92
未払法人税等	705	1,083
賞与引当金	1,874	1,896
役員賞与引当金	79	37
工事損失引当金	23	32
その他	2,873	2,783
流動負債合計	36,475	35,070
固定負債		
社債	45	—
長期借入金	16,086	18,734
リース債務	130	152
繰延税金負債	2,026	2,493
退職給付引当金	1,399	1,415
役員退職慰労引当金	79	85
資産除去債務	104	104
その他	1,102	1,091
固定負債合計	20,974	24,076
負債合計	57,449	59,147
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,596	10,596
資本剰余金	10,031	10,031
利益剰余金	29,303	30,651
自己株式	△1,977	△1,983
株主資本合計	47,953	49,296
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,734	2,633
繰延ヘッジ損益	3	△0
為替換算調整勘定	△17	1,643
その他の包括利益累計額合計	1,720	4,276
少数株主持分	2,401	1,965
純資産合計	52,075	55,538
負債純資産合計	109,524	114,685

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	41,469	50,154
売上原価	28,154	33,736
売上総利益	13,314	16,417
販売費及び一般管理費	12,862	13,954
営業利益	451	2,463
営業外収益		
受取利息及び配当金	97	116
持分法による投資利益	104	53
為替差益	—	166
その他	343	244
営業外収益合計	545	581
営業外費用		
支払利息	205	187
売上割引	53	56
為替差損	223	—
その他	151	90
営業外費用合計	633	333
経常利益	363	2,710
特別損失		
災害による損失	86	—
投資有価証券評価損	7	—
特別損失合計	93	—
税金等調整前四半期純利益	270	2,710
法人税等	55	846
少数株主損益調整前四半期純利益	215	1,864
少数株主利益	44	67
四半期純利益	170	1,796

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	215	1,864
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△669	852
繰延ヘッジ損益	0	△4
為替換算調整勘定	225	1,676
持分法適用会社に対する持分相当額	△266	61
その他の包括利益合計	△709	2,586
四半期包括利益	△494	4,450
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△527	4,352
少数株主に係る四半期包括利益	32	97

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	270	2,710
減価償却費	1,921	1,942
のれん償却額	51	49
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△6
賞与引当金の増減額(△は減少)	△33	12
退職給付引当金の増減額(△は減少)	12	4
前払年金費用の増減額(△は増加)	123	369
受取利息及び受取配当金	△97	△116
支払利息	205	187
持分法による投資損益(△は益)	△104	△53
投資有価証券評価損益(△は益)	7	—
売上債権の増減額(△は増加)	2,547	300
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,391	△1,129
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,314	1,991
その他	△475	△594
小計	1,721	5,667
利息及び配当金の受取額	98	117
利息の支払額	△189	△194
法人税等の支払額	△194	△475
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,435	5,114
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△50
定期預金の払戻による収入	2	—
有形固定資産の取得による支出	△2,051	△874
有形固定資産の売却による収入	34	0
無形固定資産の取得による支出	△247	△237
投資有価証券の取得による支出	△76	△65
子会社株式の取得による支出	△151	—
その他	△40	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,530	△1,234
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△660	△3,783
長期借入れによる収入	500	3,000
長期借入金の返済による支出	△786	△1,338
社債の償還による支出	△115	△135
自己株式の取得による支出	△2	△6
子会社の自己株式の取得による支出	—	△515
配当金の支払額	△451	△448
その他	△87	△95
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,603	△3,322
現金及び現金同等物に係る換算差額	104	496
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,594	1,054
現金及び現金同等物の期首残高	7,769	6,987
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	98	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,273	8,041

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電力機器 事業	溶接メカトロ 事業	半導体関連 機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,532	15,574	4,217	41,324	145	41,469
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	8	7	18	—	18
計	21,535	15,582	4,225	41,343	145	41,488
セグメント利益又は損失(△)	1,316	586	△309	1,593	40	1,633

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及びスポーツ施設運営事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,593
「その他」の区分の利益	40
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△1,182
四半期連結損益計算書の営業利益	451

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計
	電力機器 事業	溶接メカトロ 事業	半導体関連 機器事業 (注)2	計		
売上高						
外部顧客への売上高	26,904	17,358	5,745	50,008	145	50,154
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	5	—	5	—	5
計	26,904	17,364	5,745	50,014	145	50,160
セグメント利益	1,753	1,773	238	3,765	42	3,807

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及びスポーツ施設運営事業等を含んでおります。

2 第1四半期連結会計期間より、従来、「半導体機器事業」としていた報告セグメントは「半導体関連機器事業」に名称を変更しております。なお、セグメント名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。これに伴い、前第2四半期連結累計期間につきましても、当第2四半期連結累計期間と同様に「半導体関連機器事業」と記載しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,765
「その他」の区分の利益	42
セグメント間取引消去	△0
全社費用(注)	△1,344
四半期連結損益計算書の営業利益	2,463

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。